

学習目標			
(1)進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。			
(2)造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。			
(3)身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにする。			
月	単元・題材名	学習のねらい	
4	○ひみつのたまご	・ひみつのたまごから出てくるものや生まれるお話を想像し、絵に表す。	
5	○ひかりのプレゼント	・光を通す材料の面白さに気付き、光を通して映る形や色の見え方や、見え方の変化を楽しむ。	
6	○にぎにぎねん土 ○ざいりょうからひらめき ○しんぶんしとなかよし	・握ってできた粘土の形から思い付き、手や指の感覚を働かせながら立体に表す。 ・集めた材料の形や色、質感などの特徴を生かし、組み合わせたり加工したりしながら絵に表す。 ・新聞紙という大きな紙の質感や特徴を体全体を使って味わい、広げたり破いたり丸めたりして形を変えながら思い付いた形をつくる。	
7	○とろとろえのぐでかく ○くしゃくしゃぎゅっ	・指や手で思いのままにかくことを楽しみながら思い付いたことを、表し方を工夫して絵に表す。 ・くしゃくしゃにした紙を膨らませたり、ねじったり、しばったりして形を変えることを楽しみながら、お気に入りの「友だち」をつくる。	
9	○わっかでへんしん ○まどをひらいて まどからこんにちは	・画用紙の丸め方や材料のつなぎ方を工夫して、身に付けて楽しく変身する飾りをつくる。 ・カッターナイフで紙にいろいろな切り込みを入れてできる窓を開く仕組みを使って、思い付いたものを表す。	
10	○たのしかったよ ドキドキしたよ ○おもいでをかたち	・毎日の生活の中で楽しかったことや頑張ったことなどを絵に表す。 ・うれしかったことや楽しかったことを思い出しながら、立体に表す。	
11	○見て見ておはなし	・物語の好きな場面を選び、想像を広げて絵に表す。	
12	○すてきなものいっぱい ○はさみのあーと ○だんだんだんボール	・身近な材料の形や色の面白さに気付き、それらを並べたり組み合わせたりして楽しむ。 ・白い紙をはさみでどんどん切ることを楽しみながら表したいことを見付け、置き方や並べ方を工夫して表す。 ・開いた段ボール箱を立てたり、つないだり、囲んだりして、思い付いたことを試しながら材料や友人とかかわり合って楽しむ。	
1	○わくわくすごろく ○ときめきコンサート	・お話や出来事がつながる楽しいすごろくを、身近な材料や用具を使ってつくる。 ・叩いたり、弾いたり、振ったりして音が鳴るものを身近な材料を使ってつくる。	
2	○つないでつるして ○ストローでこんにちは	・切ったり破いたりして細長くした紙を友人と協力しながらつないだりつるしたりしてつくる。 ・ストローを組み合わせでつくった動く仕組みを基に、思い付いた動くおもちゃをつくる。	
3	○ともだちハウス ○たのしくうつして ○ともだち見つけた！	・空き箱などの身近な材料を使って、小さな「友だち」が喜ぶ家を想像して立体に表す。 ・紙を切ったり貼り重ねたりして簡単な版をつくり、表したいことを版に表す。 ・顔に見える形を探す活動を楽しみながら、身の回りにあるものに注目し、簡単なスケッチや絵に表し、友人に紹介する。	
評価の観点			
【造形への関心・意欲・態度】 思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。			
【発想や構想の能力】 感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、つくり方などを考えたりしている。			
【創造的な技能】 体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表している。			
【鑑賞の能力】 身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりしている。			
評価の方法			
活動の様子	作品	鑑賞するときの様子	話し合いでの発言